

凡例

HP1. 2-3C
HP1. 2-2C
HP1. 2-10P
MVYG. 75-2C
CPEVI. 2-5P

クリアホン (10W)

定格入力	15W (670Ω), 10W (1kΩ)
出力音圧レベル	59dB (1m/1W)
周波数特性	150Hz~15kHz
仕上り	本体: ABS樹脂, 取付金具: ステンレス
保護等級	IPX4 (JIS C 0920)

WT-7015

非常リモコン (60局)

電源	DC 24V (本体または電源制御ユニットと非常電源ユニットより供給)
非常起動	運動, 運動一時, 発報運動停止, 手動
退避解除	60局, 優先及び一般一斉放送
緊急地震速報放送	地震放送表示, 地震放送停止スイッチ (平成21年消防庁告示第22号に対応)
緊急放送	緊急放送スイッチ×3 (本体と同時刻付)
ライン入力	-2dBV/-55dBV 10kΩ平衡
液晶表示	放送手続, 放送状態, 異常表示他

WR-EC500A+WR-EX520

天井埋込スピーカー

定格入力	6W (1.67kΩ), 3W (3.3kΩ), 1W (10kΩ)
出力音圧レベル	94dB (1W/1m)
周波数特性	120Hz~15kHz
使用スピーカー	12cmコンスピアカー
仕上り	本体: ポリスチレン
パネル	ネット: アルミ/ステンチング, 枠: ABS樹脂

WS-TN10+WS-TPI2

天井埋込スピーカー (クリーンルーム用)

定格入力	3W (3.3kΩ), 1W (10kΩ)
出力音圧レベル	87dB (1W/1m)
周波数特性	150Hz~20kHz
スピーカー	8cm防滴コン型
仕上り	枠: 樹脂, クロムメッキ
パネル	ステンチング/ステンレス
保護等級	IPX4

PC-3CL

アッテネーター

入力容量	0.5W~6W
入力インピーダンス	20kΩ~1.67kΩ
容量調整	5段階
パネル	断金属
適合ボックス	JIS 1個口用スイッチボックス

WZ-VC106/F

マルチリモコン (20局十音)

電源	DC 24V (本体より供給)
外部入力	-2dB 20kΩ 2系統 (不平衡)
録音出力	-2dB 10kΩ 1系統 (不平衡)
音声出力	-2dB 600Ω 1系統 (平衡)
制御回路	放送エリア×20, 一斉, 個別
通信	RS-485×1
機能	コールサイン内蔵, モニター用スピーカー内蔵
マイクホン	エレクトレットコンデンサ型

WR-MC100A

天井露出スピーカー (ATT付)

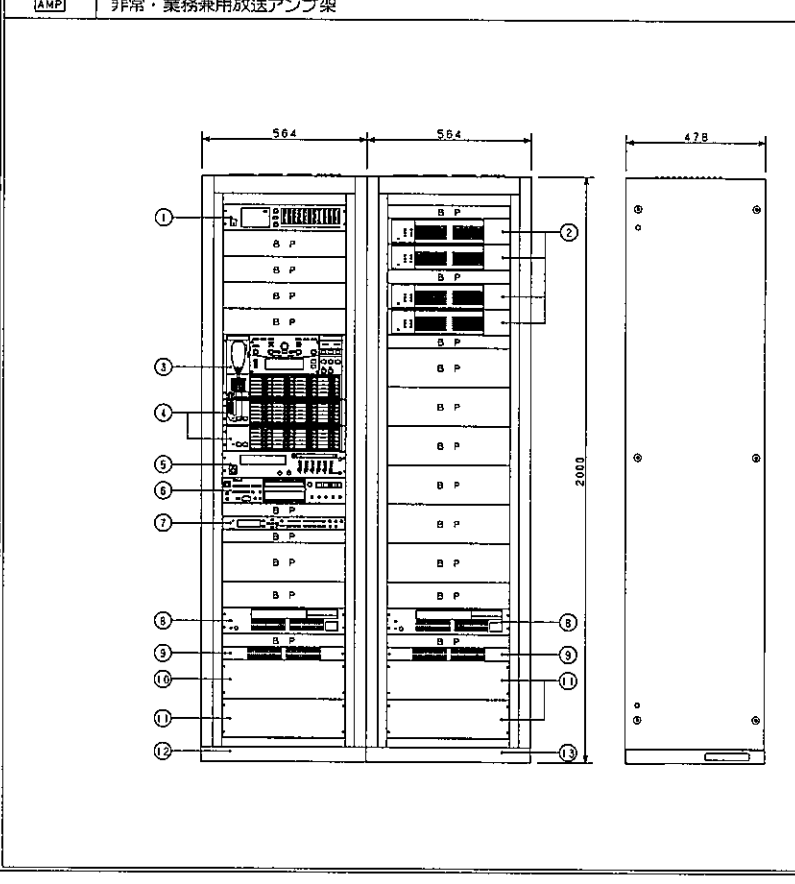
定格入力	3W (3.3kΩ), 1W (10kΩ)
出力音圧レベル	92dB (1W/1m)
周波数特性	180Hz~15kHz (-20dB)
使用スピーカー	12cmコンスピアカー
仕上り	ハイインパクトポリスチレン樹脂
音量調整	4段階

WS-4435A

天井埋込スピーカー (防滴型)

定格入力	3W (3.3kΩ)
出力音圧レベル	89dB (1W/1m)
周波数特性	150Hz~20kHz (-20dB)
使用スピーカー	8cmコンスピアカー
仕上り	ABS樹脂
パネル	アルミ/ステンチング
保護等級	IPX2 (JIS C 0920)

WS-5601



(規格)

電源	AC100V 50/60Hz
定格出力	1440W
非常回数	60局
回線数	60回線
① モニターユニット	WU-M30
音声入力	12系統 (1系統4入力切替)
入力レベル/容量	100Vライン又はライン入力/1W 音響調整付
② デジタルアンプ (360W)	WU-PD182
定格出力	360W (180W+180W並列接続時)
周波数特性	50Hz~15kHz
異常検知出力	2端子 (内部並列)
③ 非常操作ユニット (音声警報音内蔵)	WK-ER500A
非常起動	運動, 運動一時, 発報運動停止, 手動
退避解除	20局, 緊急放送×3, 優先及び一般一斉放送
緊急地震速報放送	地震放送表示, 地震放送停止スイッチ, 地震放送自動 (平成21年消防庁告示第22号に対応)
音声入力	マイク, ミキサー, チャイム, ベーキング等
出火警報	100個 (地下5階~40階, E.L.V., 雑居他)
機能	「日本語」/「日本語+英語」
オプション (有償)	「日本語」/「日本語+英語」/「日本語+英語+中国語」/「日本語+英語+中国語」 (SDカードにて書き込み)
緊急・業務用電源	20個 地震放送 サイレン 別売 火災 警報放送 警報放送 警報放送他
緊急放送スイッチ	3個: 内蔵音源及び放送回線の制御
ローカルアンプ制御	緊急放送時ローカルアンプ電源遮断出力電圧検出可能
コールサイン	上り4音/下り4音
オジシタルコールサイン	6個内蔵: 上り2音 下り2音他
その他	音源OM (ライブラジ-録音音源対応) 注
④ 増設用操作ユニット (20局)	WK-EX520
操作スイッチ	放送増設スイッチ×20 ブロック一斉放送スイッチ×1 ブロック放送復帰スイッチ×1
機能 (選択)	非常業務用, 業務専用または音源再生&汎用出力
⑤ ミキサーユニット	WU-M60A
入力回路	マイク×2 ライン×6
出力回路	ライン×2 音源×1

⑥ CDプレーヤー CD-200SB

使用ディスク	CD/CD-R/RW, SD/SDHC/MP3, USBメモリー
再生可能フォーマット	CD-DA, WAV, MP2, MP3, AAC, WMA
再生チャンネル	2チャンネル
ダビングファイル形式	WAV, MP3
アナログ出力	RCAピン (アナログ), XLR-3-32 (バランス)
デジタル出力	COAXIAL, OPTICAL
⑦ プログラムミュージックレコーダー	WZ-PT340
プログラムタイマー	連続/年間スケジュール設定可能
時刻精度	過差±0.7秒以内 (25°C)
時刻修正入力	NTPサーバー, 時刻時計, 時刻音源, 振点
音源録音・再生メディア	SD/SDHCメモリーカード
音源ファイル・記録時間	255ファイル, 最大105時間
内蔵音源	8曲固定 (ウェストミンスター・鐘, コールサイン他)
別加入力	内蔵音源再生/SD音源再生×8
別加入出力	タイマー制御出力×10, 動作中出力×1
その他 (付加機能)	ライン入力 (内蔵・SD音源ミキシング機能付)
⑧ 非常電源ユニット (ニッカド蓄電池を含む)	WP-570B
蓄電池	ニッカド蓄電池 (トリプル充電方式)
⑨ 電源制御ユニット	WU-L62
電源	AC100V 38A (A及びB系統合計)
コンセント	非常用×2 ACコンセント×8
DC電源出力	DC24V 最大3.6A
⑩ 出力制御ユニット	WU-ER550
入力	非常リモコン×8, リモコンマイク, 外部制御×10
汎用出力	マルチリモコン×8, BGM, チャイム等
⑪ 出力制御ユニット (20回線)	WU-ER552
スピーカー端子	20回線 (200W/回線)
⑫ 出力制御ユニット (20回線)	WU-ER552
最大駆動入力	20
P.A入力	4
非常起動番号	2系統 (EMG 24Vブレイク番号)

⑬ カットリレー

コンセント	AC100V, 50/60Hz
電力容量	最大800W
電流容量	最大10A (ACアウトレット1個)
制御方式	DC24V「断」信号によりAC100Vを「断」制御
表示灯 (LED)	1 (通常時: 緑色点灯, 非常時: 消灯)
制御電流	DC24V, 10mA

⑭ 壁掛スピーカー (ATT付)

定格入力	3W
入力インピーダンス	3.3kΩ
周波数特性	120Hz~12kHz
出力音圧レベル	82dB (1m, 1W)
使用スピーカー	1.5cmコンスピアカー
音量調整	4段階

ワゴン型: WS-2035A 相当品

クリアホン (6W)

定格入力	6W (1.7kΩ), 3W (3.3kΩ), 1W (10kΩ)
出力音圧レベル	96dB (1m/1W)
周波数特性	150Hz~13kHz
仕上り	本体: ABS樹脂, 取付金具: ステンレス
保護等級	IPX4 (JIS C 0920)

WT-7006

放送設備 系統負荷一覧表


エリア名	アンプ出力 リレー番号	階	系統番号		名称(放送エリア)	電圧										負荷合計 (W)	合計 (W)	
			非常	業務		1H	1F	1E	1F	1E	6F	15H	1F (EV)	AT	CR			
1F:外来 2F:健診 3F:治療	1	1F	1	②	医事、運送	11	2									9	13W	
	2			③	外来(小児)	15	7									15	22W	
	3			④	外来(総診、他)	48	22										48	70W
	4			⑤	外来(中央処置、他)	40	19										40	59W
	5			⑥	サービス、核医学、内視鏡	17	22	3	1								17	43W
	6			⑦	放射線	19	4										19	23W
	7			⑧	救急	19	13										17	32W
	8			⑨	検体検査	8	1										7	9W
	9	⑩	栄養	2	12			5							6	19W		
	10	⑪	健診	40	12										40	52W		
	11	⑫	化学療法	8	4					2					8	14W		
	12	⑬	リハビリ	10	1										5	11W		
	13	⑭	透析	15	5					2					13	22W		
	14	⑮	救急病棟	18	12				1	2					16	33W		
	15	⑯	HCU	10	6					4					11	20W		
	16																	
	17																	
	18																	
	19																	
	20																	
1F~5F ・通路 ・共用部	21	1F	1	①	共用部(廊下、風除室、WC、他)		44	1									442W	
	22	2F	2	②	共用部(EVホール、廊下、WC、他)	2	31	3	1						2	45W		
	23	3F	3	③	共用部(EVホール、廊下、家族待室、他)		8									37W		
	24	共通	8	④	階段1、階段2、階段3、階段4			5									8W	
	25			⑤	EV-1、2、3、4(乗)カゴ内									4			5W	
	26			⑥	EV-5(健診)カゴ内									1				4W
	27			⑦	EV-6(救急)カゴ内									1				1W
	28			⑧	EV-7、8(医療)カゴ内									2				1W
	29			⑨	EV-9(物流)、EV-10(配膳)カゴ内									2				2W
	30			⑩	EV-11、12(物流)カゴ内									2				2W
31	4F			4	⑪	スタッフエリア	22	3		4						19	29W	
32	5F			5	⑫	スタッフエリア(セキュリティゾーン)	10	11								10	21W	
33					⑬	スタッフエリア	22	3		4						26	29W	
34		⑭	スタッフエリア(セキュリティゾーン)		12	9									12	21W		
35						(予備回線)												
4F、5F ・スタッフエリア	36	4F	4	⑮	病棟病室廊下		52	3	10	1						100W		
	37	5F	5	⑯	病棟病室廊下		54	4	11						1	66W		
	38				(予備回線)											69W		
	39				(予備回線)													
4F、5F ・病棟廊下	40				(予備回線)													
	41	2F	2	⑰	薬剤	8	2								8	10W		
	42			⑱	SPD	1	3								1	4W		
	43			⑲	病理・剖研	7	1			1						7	9W	
	44			⑳	医局、実習研修医、ロッカー	16				3						12	19W	
	45			㉑	多目的ホール、会議室	3									3	1	3W	
	46			㉒	スタッフ通路		12	3									15W	
	47			㉓	管理・事務、当直、ME、会議室	34	10		2						33	1	46W	
	48			㉔	血管造影	6	4				2						8	12W
	49			㉕	手術	2	3	1		17					14	8	23W	
50	㉖			中央材料室	11	5			4	1						14	21W	
その他	51	4F	4	㉗	病室	82		1		2					84	85W		
	52	5F	5	㉘	病室	75			2						74	77W		
	53	6F	6	㉙	電気室、EVホール、休憩室、他	2	1	8							2	11W		
	54	RF	7	㉚	救助EVホール		1									1W		
	55	屋外	8	㉛	ヘリポート通路								1			15W		
	56	2F	2	㉜	売店		2									2W		
	57	免震	10	㉝	免震階							13				78W		
	58	別棟	1	㉞	付属棟			7				2				19W		
	59				㉟	(予備回線)												
					㊱	(予備回線)												
				㊲	(予備回線)													
				㊳	(予備回線)													
				㊴	(予備回線)													
				㊵	(予備回線)													
				㊶	(予備回線)													
				㊷	(予備回線)													
				㊸	(予備回線)													
				㊹	(予備回線)													
				㊺	(予備回線)													
				㊻	(予備回線)													
				㊼	(予備回線)													
				㊽	(予備回線)													
				㊾	(予備回線)													
				㊿	(予備回線)													
				合 計		595個	402個	39個	49個	32個	15個	1個	12個	601個	9個	1,234W		

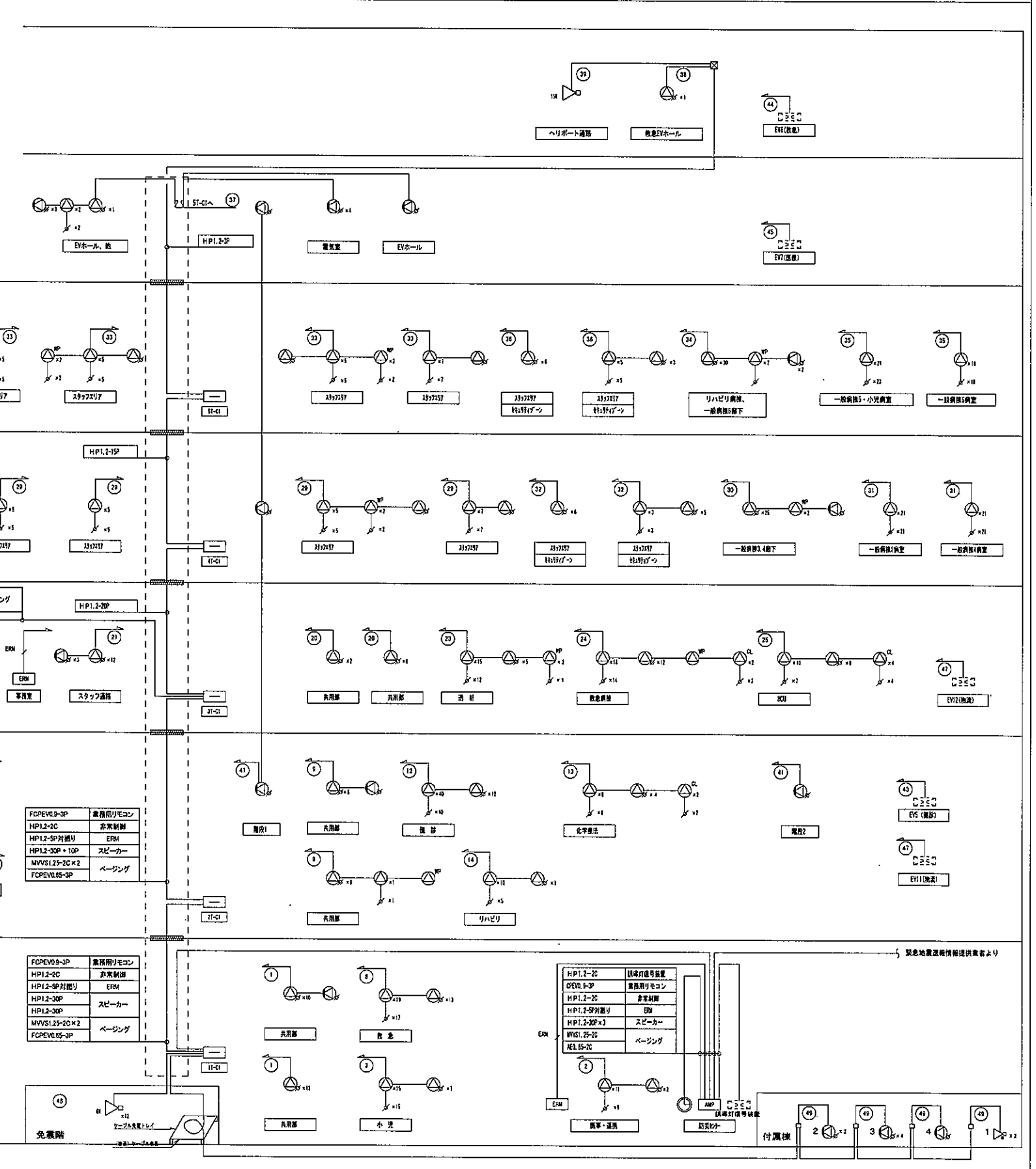
放送設備 系統図

シンボル	品名
AMP	非常用放送装置
EM	非常用高周波増幅器
RM	業務用リモートマイク
RM	手動型ワンゴアンプ (3F)
SP	天井型スピーカ (AT付)
SP	天井型スピーカ (クリーンルーム対応)
SP	天井型スピーカ (AT付)
SP	防音型天井スピーカ
SP	壁装型スピーカ (AT付)
SP	ソフトホーン型スピーカ (ISD)
AN	アタッチメント
EV	電源遮断ユニット
EV	AV設備 接続盤 (電源遮断線別注)

※特記なき配管記号は下記とする。

記号	品名	保護管
2C	HP1.2-2C	保護管 (PF16)
2P	HP1.2-2P	保護管 (PF16)
3P	HP1.2-3P	保護管 (PF22)
5P	HP1.2-5P	保護管 (PF22)
10P	HP1.2-10P	保護管 (PF28)
15P	HP1.2-15P	保護管 (PF28)
20P	HP1.2-20P	保護管 (PF28)
30P	HP1.2-30P	保護管 (PF28)
EM	HP1.2-5P (対EM)	保護管 (PF22)
RM	GPEV0.9-3P	保護管 (PF16)

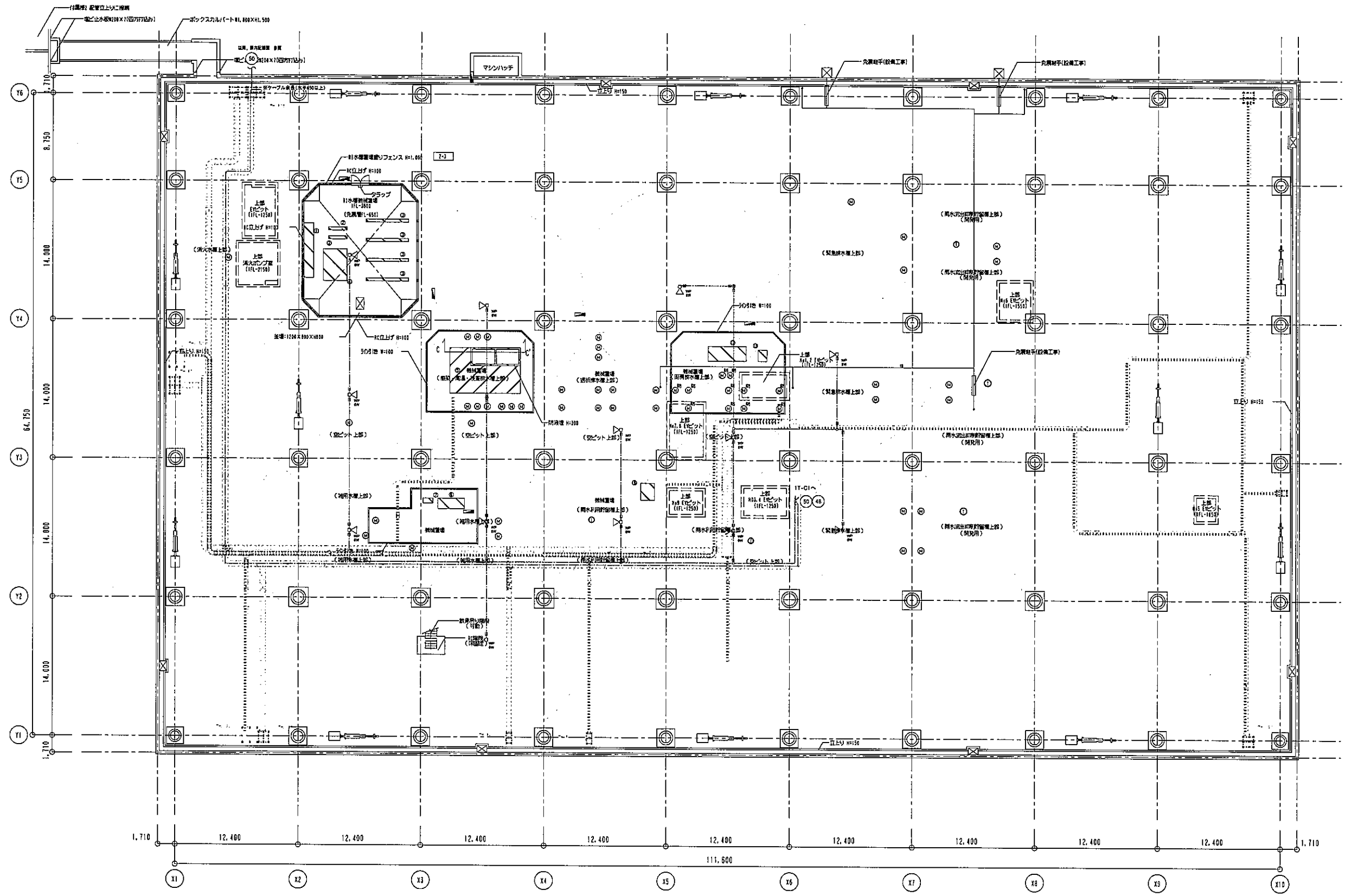
2. 二重天井内はケーブル工事とし、立上げ・引下げの室内は適合電線管にて保護すること。
3. 図中、 は防火区画貫通処理部を表し、ケーブル及びボックスの防火区画、防火上主要な側仕切壁 (1.4区画)・消防不燃区画の貫通処理法、国土交通大臣認定工事とする事。
4. 図中、クリーンルーム仕様の室内でケーブル・配管等が壁等を貫通する箇所は、気密処理を施すこと。
クリーンルームの壁等に打込むボックスにおいては、防湿防漏パッキンを取り付けること。
また、天井等に取付ける器具は器具周囲にコーキング処理を行うこと。
5. 図中、シールド室内に配線を行う場合、フィルターボックスを経由すること。
また、フィルターボックスは装置内のケーブルはPF管にて防護措置を取ること。
6. 図中、X線シールド室内の壁等に打込むボックスにおいては、鉛板巻きを施すこと。
X線シールド室を貫通する配管には配管径の2倍の長さの鉛板巻きを施すこと。
また、天井等に取付ける器具周囲にも鉛板巻きを施すこと。



記号	品名
FCPEV0.9-3P	業務用リモコン
HP1.2-2C	非常用制御
HP1.2-SP対面リ	ERM
HP1.2-30P x 10P	スピーカ
MVVS1.25-2C x 2	ペーシング
FCPEV0.65-3P	ペーシング

記号	品名
HP1.2-2C	記録灯番号装置
FCPEV0.65-3P	業務用リモコン
HP1.2-2C	非常用制御
HP1.2-SP対面リ	ERM
HP1.2-30P x 3	スピーカ
MVVS1.25-2C	ペーシング
AEA.65-2C	ペーシング

非常系統No.	業務系統No.	放送先
10	48	免震階

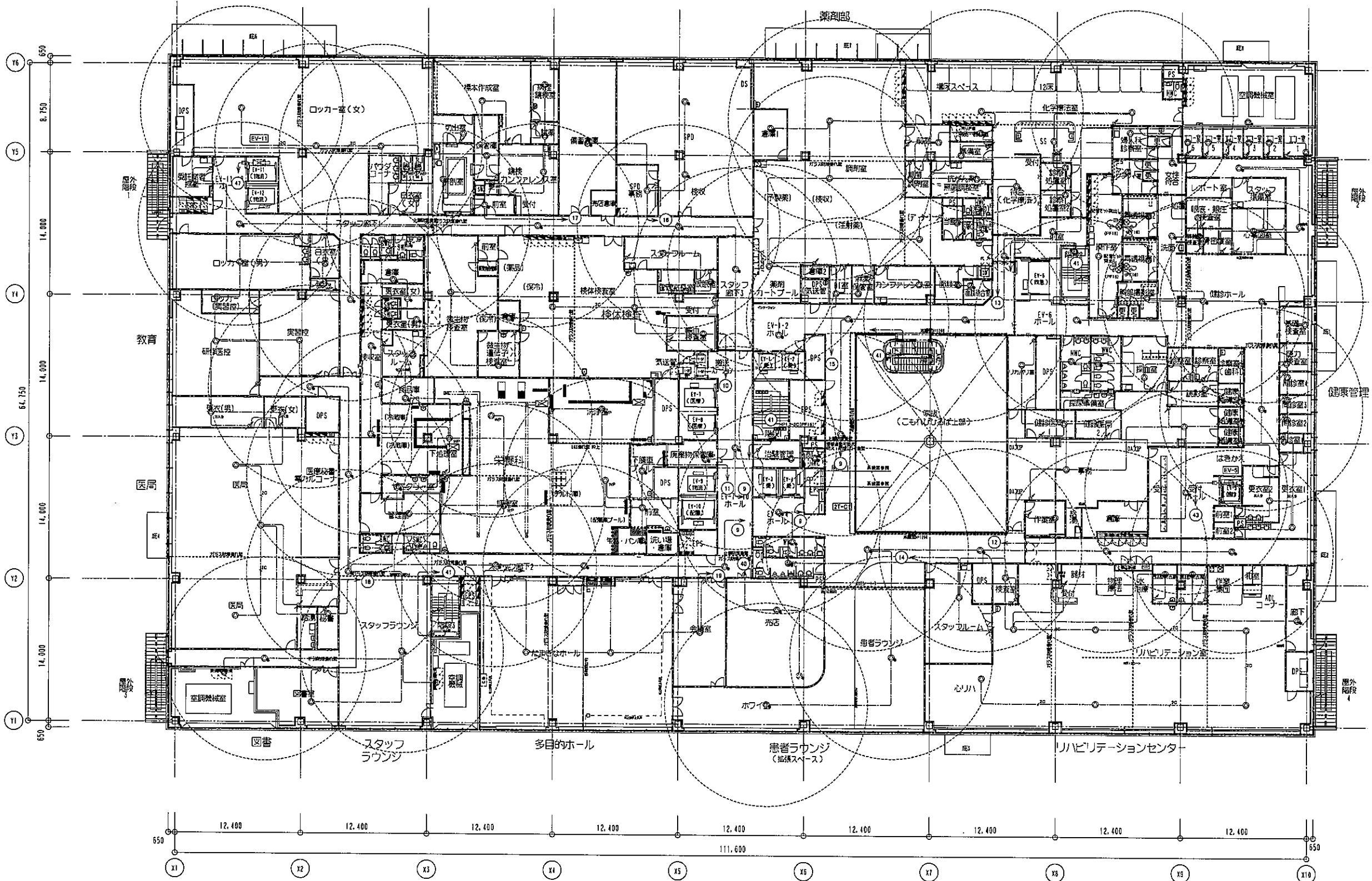


凡例

シンボル	品名
AMP	非常用放送機
AMPA	非常用放送機増設機
RM	業務用リモートマイク
BSM	手携型DM70コンパンプ(3P)
SP	天井埋込型スピーカー(ATT用)
CA	天井スピーカー(クリーンルーム対応)
CS	天井埋込型スピーカー(ATT付)
CSA	防滴型天井スピーカー
CSB	壁掛型スピーカー(ATT付)
SPH	ソフトホーン型スピーカー(15W)
SPW	ソフトホーン型スピーカー(6W)
AN	アンテナ
CU	電源制御ユニット
AV	AV設備接続線 (電源線別注)

- 注記
- 特記の配管配線は下記による。

記号	配管配線	仕様
HP1.2-3C	HP1.2-3C	(PF18)
HP1.2-2C	HP1.2-2C	(PF18)
HP1.2-3P	HP1.2-3P	(PF22)
HP1.2-5P	HP1.2-5P	(PF22)
HP1.2-10P	HP1.2-10P	(PF28)
HP1.2-15P	HP1.2-15P	(PF28)
HP1.2-20P	HP1.2-20P	(PF28)
HP1.2-30P	HP1.2-30P	(PF38)
HP1.2-50P(別注)	HP1.2-50P(別注)	(PF22)
GPV0.9-3P	GPV0.9-3P	(PF18)
HP1.2-3C	HP1.2-3C	(G18)
 - 二重天井内はケーブル束とし、立上げ/下げの案内は適合電線管にて保護すること。
 - 图中、ケーブル及びボックスの防火保護、防火上必要な仕切壁(114kg型)・消防不能区画の具通処理は、国土交通大臣認定工法とする事。
 - 图中、クリーンルーム仕様の室内でケーブル配管等が壁等を貫通する場合は、気密処理を施すこと。
クリーンルームの壁等に打込むボックスにおいては、防滴防露メッシュを取り付けること。
また、天井等に取付ける器具は器具取付部にコーキング処理を行うこと。
クリーンルーム仕様の壁: 2層 鋼製・抗がん剤検査
3層 手携型・手携型用-BCR計測・選別・心カサ
4層 BCR計測
 - 图中、シールド室内に配線を行う場合、フィルターボックスを経由すること。
また、フィルターボックスは機室内のケーブルはPF管にて防護処理を要すること。
シールド室: 1層 MRI1-2
 - 图中、X線シールド室内の壁等に打込むボックスにおいては、鉛遮蔽を施すこと。
X線シールド室を貫通する配管には鉛遮蔽の2層の鉛遮蔽を施すこと。
また、天井等に取付ける器具取付部にも鉛遮蔽を要すること。
X線シールド室: 1層 CT(放射線)・CT(検査)・X線(検査)・X-TV1・2・Xg1・2・Xg1・2・Xg1・2
2層 CT(放射線)・CT(検査)・X線(検査)・X-TV1・2・Xg1・2・Xg1・2
3層 心カサ検査室-OP2・3・4-鉛-OP5-6(BCR)
 - 图中、ボックスサイズは、下記による。
□11: BS150×150×150
※(WP): 難燃防水型(SUS製)

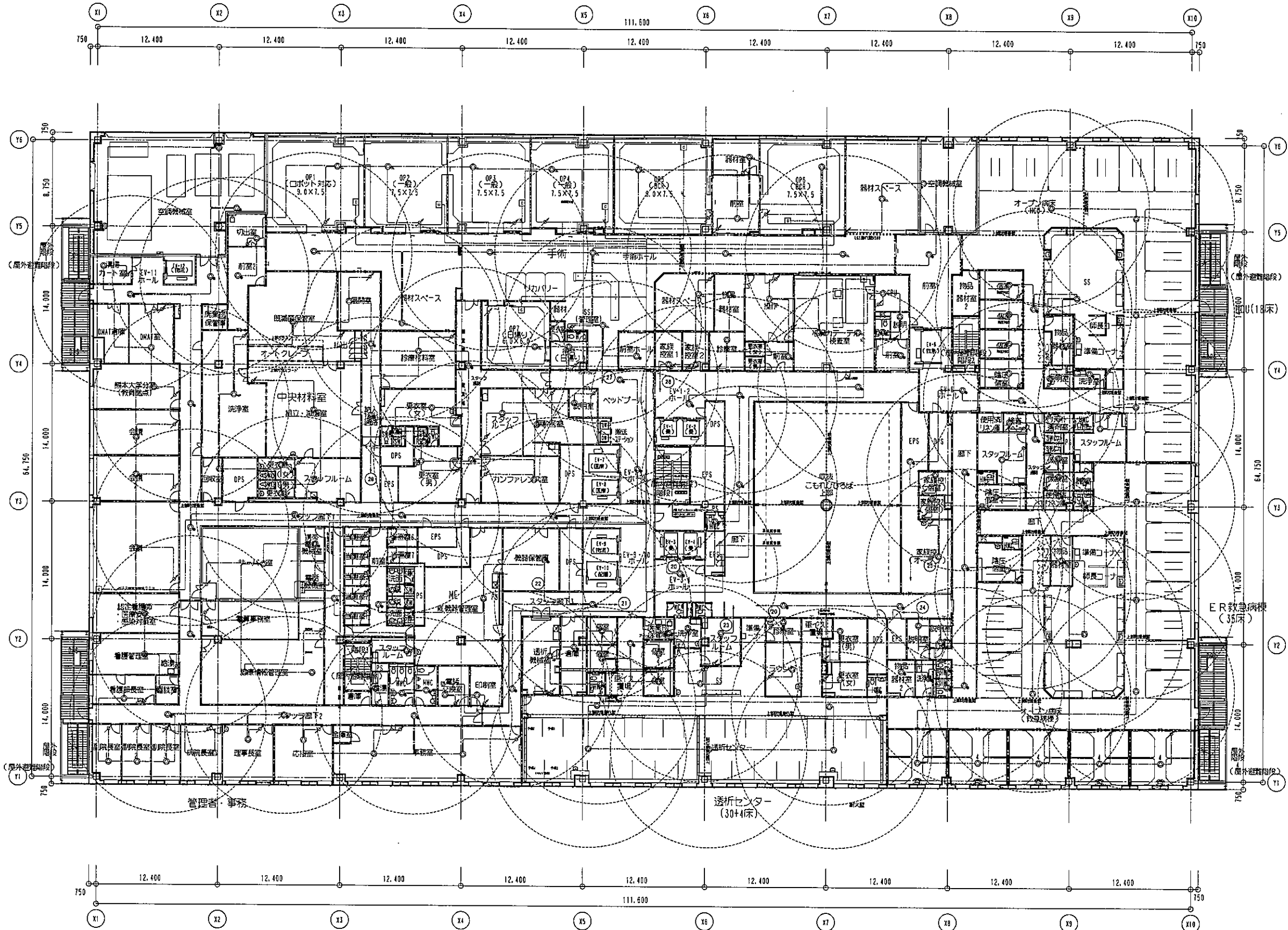


非常系統No.	業務系統No.	放送先	
1	8	共用部(EV-6、廊下、WC、洗面、リフト、機)	
	10	機体検査	
	11	実業	
	12	製薬	
	13	化学療法	
	14	リハビリ	
	15	薬剤	
	16	SPD、調剤倉庫	
	17	病棟・研修	
	18	ロッカー、実習研修伊達、薬局	
	19	多目的ホール	
	40	売店	
	9	41	階段1,2,3,4
	10	45	EV-10(配線)カゴ内

シンボル	品名
▲	非常業務放送機
■	非常業務放送機用電源
□	業務用リモートマイク
◇	手術室BGMアンプ(3F)
○	天井スピーカ(クリンルーム)
◎	天井スピーカ(クリンルーム外)
⊙	天井型スピーカ(ATF付)
⊚	防音型天井スピーカ
⊛	壁型スピーカ(ATF付)
⊜	ソフトホーン型スピーカ(18W)
⊝	アンテナ
⊞	電源遮断ユニット
⊠	AV設備接続盤(電源遮断制御)

- 注記
- 特記記載配線は下記による。

記号	配線仕様	保護管
----	HP1.2-3C	(PF15)
----	HP1.2-2C	(PF15)
----	HP1.2-3P	(PF22)
----	HP1.2-5P	(PF22)
----	HP1.2-10P	(PF28)
----	HP1.2-15P	(PF28)
----	HP1.2-20P	(PF28)
----	HP1.2-30P	(PF38)
----	HP1.2-5P(付線)	(PF22)
----	CPEVD0-3P	(PF16)
----	HP1.2-3C	(G16)
 - 二重天井内はケーブル等とし、立上げ・引下げの室内は適合電線管にて保護すること。
 - 廊中、ケーブル及びボックスの防火保護、防火上必要な防炎(114規格)・消防手置設備の取付は、防火区画区分工事と併せて実施すること。
 - 廊中、クリンルーム仕様の室内でケーブル・配線管が穿通する箇所は、気密処理を施すこと。
クリンルームの壁面に打込むボックスにおいては、防音壁/シールドを敷き付けること。
また、天井等に取付ける器具は器具取付部はコーキング処理を行うこと。
クリンルーム仕様の壁: 2層 鋼製・防炎・防湿
クリンルーム仕様の天井: 2層 鋼製・防炎・防湿
3層 手術室・手術室・手術室・手術室・手術室
4層 BGM機器
 - 廊中、シールド室内に配線を行う場合、フィルターボックスを設けること。
また、フィルターボックスは廊室内のケーブルはPF管にて防護措置を施すこと。
シールド室: 1層 MR(1-2)
 - 廊中、X線シールド室内の壁面に打込むボックスにおいては、防音壁を施すこと。
X線シールド室を貫通する配線には配線管の2層の防音壁を施すこと。
また、天井等に取付ける器具は器具取付部にも防音壁を施すこと。
X線シールド室: 1層 CT(放射線)・CT(検査)・CT(検査)・X-TV1-2-X1-2-X3-X4-X5
2層 X-TV1-2-X6(調剤)・X-TV1-2-X7
3層 X-TV1-2-X8(調剤)・X-TV1-2-X9
4層 X-TV1-2-X10(調剤)・X-TV1-2-X11
 - 廊中、ボックスサイズは、下記による。
□ 111: S6150×150×150
※(W): 廊中排水型(SUS製)



非常系統No.	業務系統No.	放送先
3	20	共用部(エントランス、廊下、重症検査、他)
	21	スタッフ廊下、他
	22	管理者・事務、当座、ME、会議室、他
	23	透析
	24	救急病棟
	25	HOU
	26	自管施設
	27	手術、スタッフルーム、他
	28	中央材料室
	29	

凡例	記号	名称
AMP	非常業務放送機	
EMD	非常業務放送機操作機	
RM	業務用リモートマイク	
DMG	手術室DMZ用アンテナ(3P)	
AT	天井送受信スピーカー(ATT機)	
AT	天井スピーカー(クリーンルーム対応)	
AT	天井送受信スピーカー(ATT付)	
AT	防音型天井スピーカー	
AT	壁面型スピーカー(ATT付)	
AT	ソフトホン型スピーカー(15W)	
AN	アンテナ	
UN	電源遮断ユニット	
AV	AV設備接続機(電源遮断機対応)	

記号	配管記号	設備名
HP1.2-3C		(PF16)
HP1.2-2C		(PF16)
HP1.2-3P		(PF22)
HP1.2-5P		(PF22)
HP1.2-10P		(PF28)
HP1.2-15P		(PF28)
HP1.2-20P		(PF28)
HP1.2-30P		(PF36)
HP1.2-5P(防音型)		(PF22)
CPEV0.9-3P		(PF16)
HP1.2-3C		(G16)

注記

- 特記の配管記号は下記による。

記号	配管記号	設備名
HP1.2-3C		(PF16)
HP1.2-2C		(PF16)
HP1.2-3P		(PF22)
HP1.2-5P		(PF22)
HP1.2-10P		(PF28)
HP1.2-15P		(PF28)
HP1.2-20P		(PF28)
HP1.2-30P		(PF36)
HP1.2-5P(防音型)		(PF22)
CPEV0.9-3P		(PF16)
HP1.2-3C		(G16)
- 二重天井内はケーブル工事とし、立上げ・引下げの室内は適合電線管にて保護すること。
- 廊中、ケーブル及びボックスの防火区画、防火上必要な耐火時間(114分区画)・消防設備設置の取付位置は、国土交通大臣認定工法とする等。
- 廊中、クリーンルーム仕様の室内でケーブル配管等が設置される箇所は、気密処理を施すこと。
クリーンルームの壁等に打込ボックスに於いては、防音壁/バッキングを施すこと。
また、天井等に取付ける器具類は器具類にコーキング処理を行うこと。
クリーンルーム仕様の室: 2階 検査室・洗剤・洗剤・洗剤
3階 手術室・手術室・手術室・手術室・手術室・手術室
4階 BCR検査室
- 廊中、シールド室内に配管を行う場合、フィルターボックスを経由すること。
また、フィルターボックスは室内のケーブルはPF管にて防護措置を施すこと。
シールド室: 1階 A/R11-2
- 廊中、X線シールド室内の壁等に打込ボックスに於いては、防音壁を施すこと。
X線シールド室を貫通する配管には配管後の2層の防音壁を施すこと。
また、天井等に取付ける器具類にも防音壁を施すこと。
X線シールド室: 1階 CT(放射線)・CT(放射線)・X-TV1-2・X-TV1-2-3・X-TV1-2
手術室・検査室・検査室・Xフィルター検査・検査
2階 X-TV1-2・X-TV1-2(放射線)・マンモ
3階 心臓検査室・OP2-3-4(1階)・OPS-6(BCR)
- 廊中、プルボックスサイズは、下記による。
□ 111: 55150×150×150
※(W/P): 壁付防水型(SUS製)

株式会社 山下設計
YAMASHITA SEKKEI INC.
ARCHITECTS, ENGINEERS & CONSULTANTS

KUMAGAI GUMI

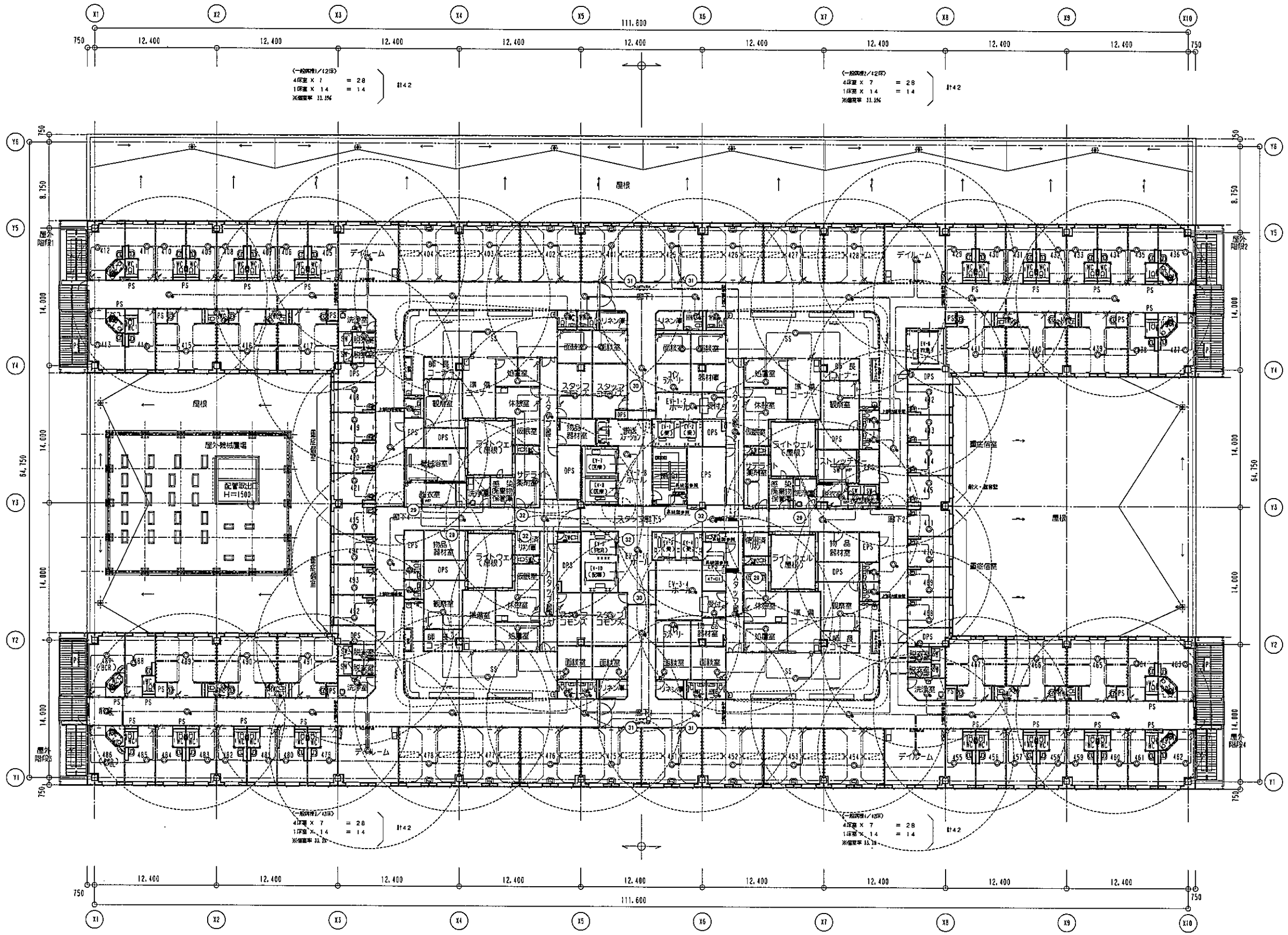
資格/番号	記号	職名
一級建築士 No.200455	宮本 一平	代表 設計者
一級建築士 No.200455 No.00111-3222P No.111-18	市川 卓也	担当 設計者

竣工図
2020年10月31日
株式会社山下設計

地方独立行政法人くまもと県北病院機構
新病院整備事業

図面内容
放送設備 3階平面図
縮尺
A1:1/200, A3:1/400

図面番号
3606
区分
電気設備図



非常系統No.	業務系統No.	放送先
4	29	スタッフエリア
	30	病棟直下
	31	病棟
	32	スタッフエリア(セキュリティゾーン)

シンボル	品名
HP	非常業務放送機
AMP	非常業務放送機増設機
RM	業務用リモートマイク
BGM	手術室BGMコンソール(3F)
AT	天井型スピーカ(クリーンルーム)
CL	天井型スピーカ(クリーンルーム別室)
OT	天井型スピーカ(AT付)
OP	防音型天井スピーカ
SP	壁型スピーカ(AT付)
IS	ソフトウェーブスピーカ(16W)
AN	アンテナ
UN	電源制御ユニット
AV	AV設備 増設機 (電線経路別送)

記号	記号	備考
HP1.2-3C	HP1.2-3C	(PF16)
HP1.2-2C	HP1.2-2C	(PF16)
HP1.2-3P	HP1.2-3P	(PF22)
HP1.2-8P	HP1.2-8P	(PF22)
HP1.2-10P	HP1.2-10P	(PF28)
HP1.2-18P	HP1.2-18P	(PF28)
HP1.2-20P	HP1.2-20P	(PF28)
HP1.2-30P	HP1.2-30P	(PF35)
HP1.2-3P(別室)	HP1.2-3P(別室)	(PF22)
GPEV09-3P	GPEV09-3P	(PF16)
HP1.2-3C	HP1.2-3C	(G16)

1. 特記なき配管配線は下記による。

2. 二重天井内はケーブル工事とし、立上げ・引下げの箇所は適合電線管にて保護すること。

3. 廊中、ケーブル及びボックスの防火区画、防火上必要な仕切壁(114条区画)・消防予備区画の貫通部は、防火区画大径配管工事とする。

4. 廊中、クリーンルーム仕様の室内でケーブル・配管等が露出する箇所は、気密処理を施すこと。
クリーンルームの扉等に打込むボックスについては、防音防湿/クッションを取り付けること。
また、天井等に取付ける器具は器具取付部にはコーキング処理を行うこと。
クリーンルーム仕様の室: 2階 手術室・検体室・洗剤室・洗剤室・洗剤室
3階 手術室・手術室・PCR検査・PCR検査・心カテ
4階 BCR検査
5. 廊中、シールド室内に配線を行う場合は、フィルターボックスを設けること。
また、フィルターボックスはシールド室内のケーブルはPF管にて保護措置を要すること。
シールド室: 1階 MRI1-2
6. 廊中、X線シールド室内の扉等に打込むボックスについては、防音防湿を施すこと。
X線シールド室を貫通する配管には配管径の2倍の長さの鉛板を敷き設けること。
また、天井等に取付ける器具は器具取付部にも防音防湿を施すこと。
X線シールド室: 1階 CT(放射線)・CT(検査)・X線(検査)・X-TV1-2・Xo1-2-3・Xo1-2-3
2階 X-TV1-2・Xo(検査)・Xo(検査)・Xo(検査)・Xo(検査)・Xo(検査)
3階 心カテ検査室: OP2-3-4(一般)・OP5-6(BGR)
7. 廊中、プルボックスサイズは、下記による。
111: SS150×150×150
※(NIP): 屋外防水型(SUS製)

株式会社 山下設計
YAMASHITA SEKKEI INC.
ARCHITECTS, ENGINEERS & CONSULTANTS

KUMAGAI GUMI

代表者	記号	特記
一級建築士 M200655号 宮本 一平		
一級建築士 M200658号 M200659号 M200660号 M200661号 市川 雄也		

竣工図
2020年10月31日
株式会社山下設計

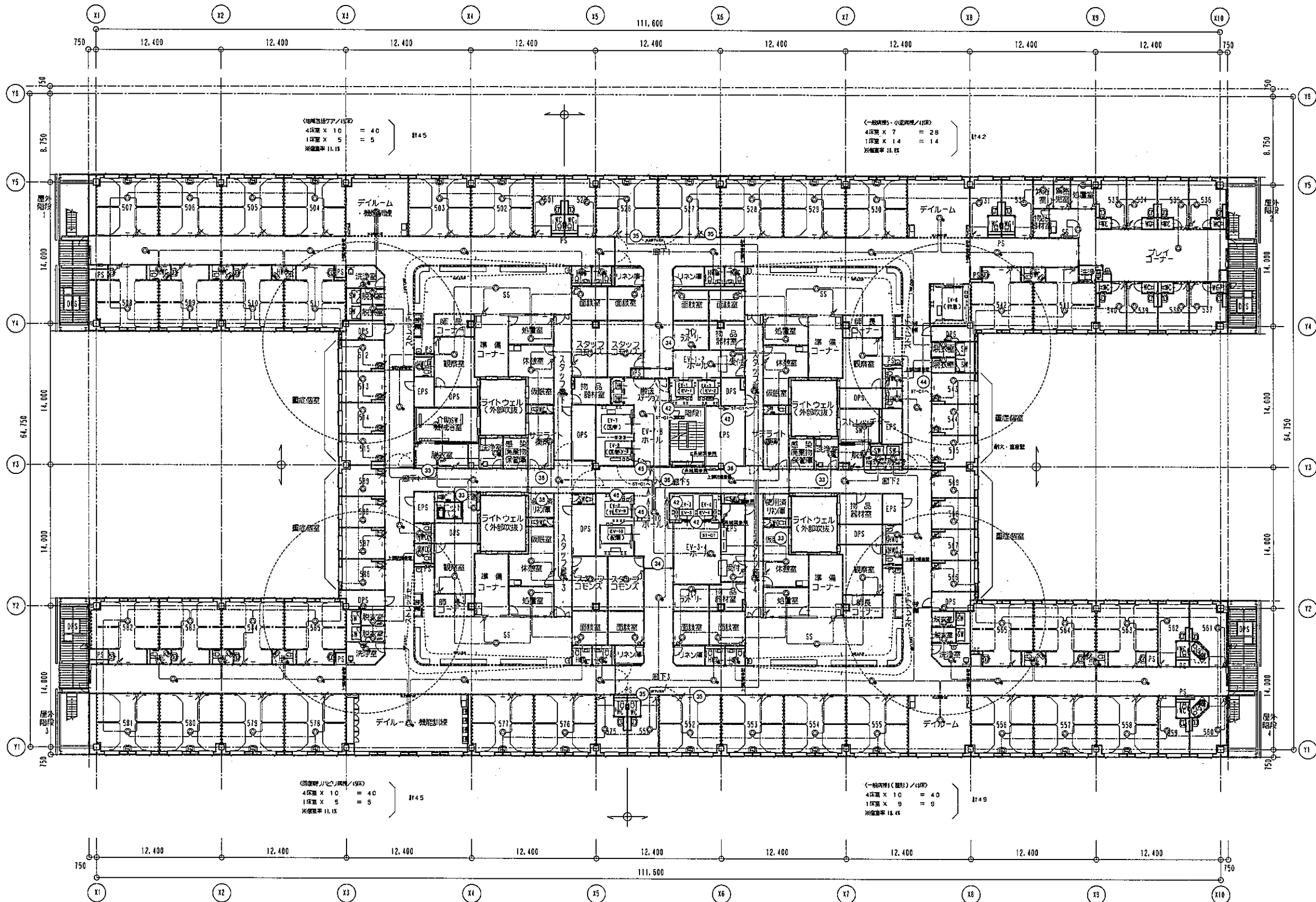
地方独立行政法人くまもと県北病院機構
新病院整備事業

図面内容
放送設備 4階平面図

縮尺
A1:1/200, A3:1/400

図面番号
3607

区分
電気設備図



非常系統No.	業務系統No.	放送先
5	32	スタッフエリア
	34	備用機室下
	35	備用機室
	36	スタッフエリア(セキュリティゾーン)

シンボル	品名
[Symbol]	非常用放送設備
[Symbol]	非常用放送機
[Symbol]	業務用モニター
[Symbol]	手帳型BGMコンパンプ(S/P)
[Symbol]	天井埋込スピーカー(ATT)
[Symbol]	天井スピーカー(クリーンルーム用)
[Symbol]	天井裏埋込スピーカー(ATT付)
[Symbol]	防滴型天井スピーカー
[Symbol]	壁掛けスピーカー(ATT付)
[Symbol]	ソフトホン型スピーカー(18W)
[Symbol]	アンテナ
[Symbol]	電源制御ユニット
[Symbol]	AV設備 接続線 (電源線接続用)

1. 特記すべき配管記号は下記による。
- | 記号 | 配管記号 | 保護管 |
|--------------|--------------|--------|
| HP1.2-3C | HP1.2-3C | (PF16) |
| HP1.2-2C | HP1.2-2C | (PF16) |
| HP1.2-3P | HP1.2-3P | (PF22) |
| HP1.2-6P | HP1.2-6P | (PF22) |
| HP1.2-10P | HP1.2-10P | (PF22) |
| HP1.2-15P | HP1.2-15P | (PF22) |
| HP1.2-20P | HP1.2-20P | (PF22) |
| HP1.2-30P | HP1.2-30P | (PF38) |
| HP1.2-5P(対応) | HP1.2-5P(対応) | (PF22) |
| CPEVD-0-3P | CPEVD-0-3P | (PF16) |
| HP1.2-3C | HP1.2-3C | (G18) |
2. 二重天井内はケーブル工事とし、立上り・引下りの室内は適合電線管にて保護すること。
3. 廊中、ケーブル及びボックスの防火保護、防火上重要な箇所は防火断室(114断面)・消防手帳収納の貫通処理は、防火断室大断室工法とする。
4. 廊中、クリーンルーム仕様の室内でケーブル配管等が設置される箇所は、気密処理を施すこと。
クリーンルームの壁等に打込みボックスにおいては、防塵カバーを取り付けること。
また、天井等に取付ける器具は器具取付部にはコーキングを行うこと。
クリーンルーム仕様の室: 2階 検査室 器具取付部
3階 手術室・手術室・ICR検査室・調剤・心臓
4階 検査室・検査室・ICR検査室
5. 廊中、シールド室内に配管を行う場合、フィルターボックスを挿入すること。
また、フィルターボックスは検査室内のケーブルはPF製にて防護作業を施すこと。
シールド室: 1階 MRI1-2
6. 廊中、X線シールド室内の壁等に打込みボックスにおいては、気密処理を施すこと。
X線シールド室を貫通する配管には配管径の2倍の長さの気密処理を施すこと。
また、天井等に取付ける器具は器具取付部にはコーキングを行うこと。
X線シールド室: 1階 CT(放射線)CT(検査)X-TV1-2-Xg1-2-Xg1-3-Xg1-4
2階 X-TV1-2-Xg1(放射線)X-TV1-2-Xg1(放射線)
3階 心臓検査室-OP2-3-4(放射線)OP5-6(BG)
7. 廊中、プルボックスサイズは、下記による。
□111: 89150×150×150
※(WPP): 屋外防水型(SUS製)



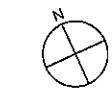
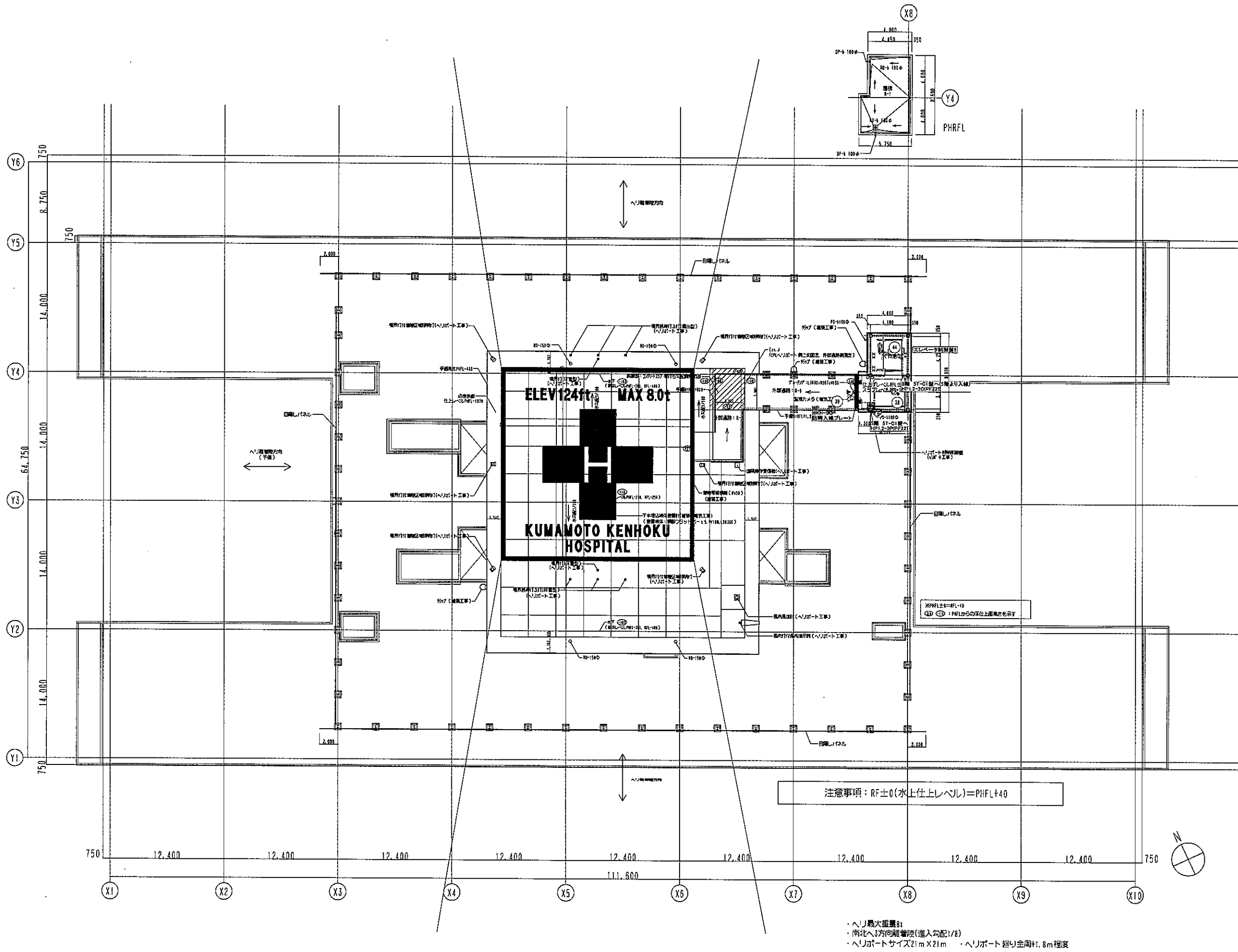
非常系統No.	機務系統No.	放送先
4	27	電気室、機械室、EVホール、他

凡例

シンボル	品名
AMP	非常業務放送機
EM	非常業務送受信機
RM	業務用リモートマイク
SP22	手動室BOMのコンテナ(3F)
SP	天井埋込型スピーカー(ATF機)
SP-CL	天井スピーカー(クリンルーム対応)
SP-AP	天井埋込型スピーカー(ATF機)
SP-AP	防塵型天井スピーカー
SP-ATF	壁掛け型スピーカー(ATF機)
SP-15W	ソフトホン型スピーカー(15W)
AP	アッパネータ
CU	電源遮断ユニット
AV	AV設備 接続部 (電源遮断線引込)

- 注記
- 特記なき配管配線は下記による。

記号	配管配線	保護管
HP1.2-3C	HP1.2-3C	(PF16)
HP1.2-2C	HP1.2-2C	(PF16)
HP1.2-3P	HP1.2-3P	(PF22)
HP1.2-5P	HP1.2-5P	(PF22)
HP1.2-10P	HP1.2-10P	(PF28)
HP1.2-15P	HP1.2-15P	(PF28)
HP1.2-20P	HP1.2-20P	(PF28)
HP1.2-30P	HP1.2-30P	(PF36)
HP1.2-5P(対塵)	HP1.2-5P(対塵)	(PF22)
CPEVQ.9-3P	CPEVQ.9-3P	(PF16)
HP1.2-2C	HP1.2-2C	(Q10)
 - 二重天井内はケーブル工事とし、立上げ/引下げの室内は適合電線管にて保護すること。
 - 空中、ケーブル及びボックスの防火保護、防火上必要な防火仕切壁(14条規定)・消防不燃気筒の具置場所は、国土交通大臣認定工法とする事。
 - 空中、クリンルーム仕様の室内でケーブル配管等が変更を要する箇所は、気密処理を施すこと。
クリンルームの壁等に打込むボックスにおいては、防塵処理/シール処理を要すること。
また、天井等に取付ける器具は器具取付部にも防塵処理を要すること。
クリンルーム仕様の室:2階 検査室・検体回収室
3階 手術室・手術ホール・BICR検査室・検体・心カテ
4階 BICR検査室
 - 空中、シールド室内に配線を行う場合は、フィルターボックスを経由すること。
また、フィルターボックス以外室内のケーブルはPF管にて防護処理を要すること。
シールド室:1階 MRI1・2
 - 空中、X線シールド室内の壁等に打込むボックスにおいては、防塵処理を施すこと。
X線シールド室を貫通する配管には配管径の2倍の長さの防塵管を施すこと。
また、天井等に取付ける器具取付部にも防塵処理を要すること。
X線シールド室:1階 CT(放射線)・CT(検査)・X線(検査)・X-TV1・2・Xg1・2・3・Xg1・2・3
手術室・検査室・検査室・内臓検査室・検査室・検査室
2階 X-TV1・2・Xg(検査)・マンモ
3階 心カテ検査室・OP2・3・4・5・OP5-6(BICR)
 - 空中、プルボックスサイズは、下記による。
□11: SS150×150×150
※(WP): 屋外防水型(SUS製)



非常系統No.	業務系統No.	放送先
7	30	EV8 EVホール
8	30	ヘリポート連絡

シンボル	品名
AMP	非常業務放送機
PM	非常業務送受信機
PM	業務用リモートマイク
BOA	手携式BONWゴンアンプ(3F)
ATT	天井送受信スピーカー(ATT)
ATT	天井スピーカー(クリンルーム対応)
ATT	天井高出型スピーカー(ATT付)
ATT	防滴型天井スピーカー
ATT	壁掛型スピーカー(ATT付)
ATT	ソフトホン型スピーカー(18W)
AN	アンテナ
DU	電源分配ユニット
AV	AV設備接続機(電線管路用)

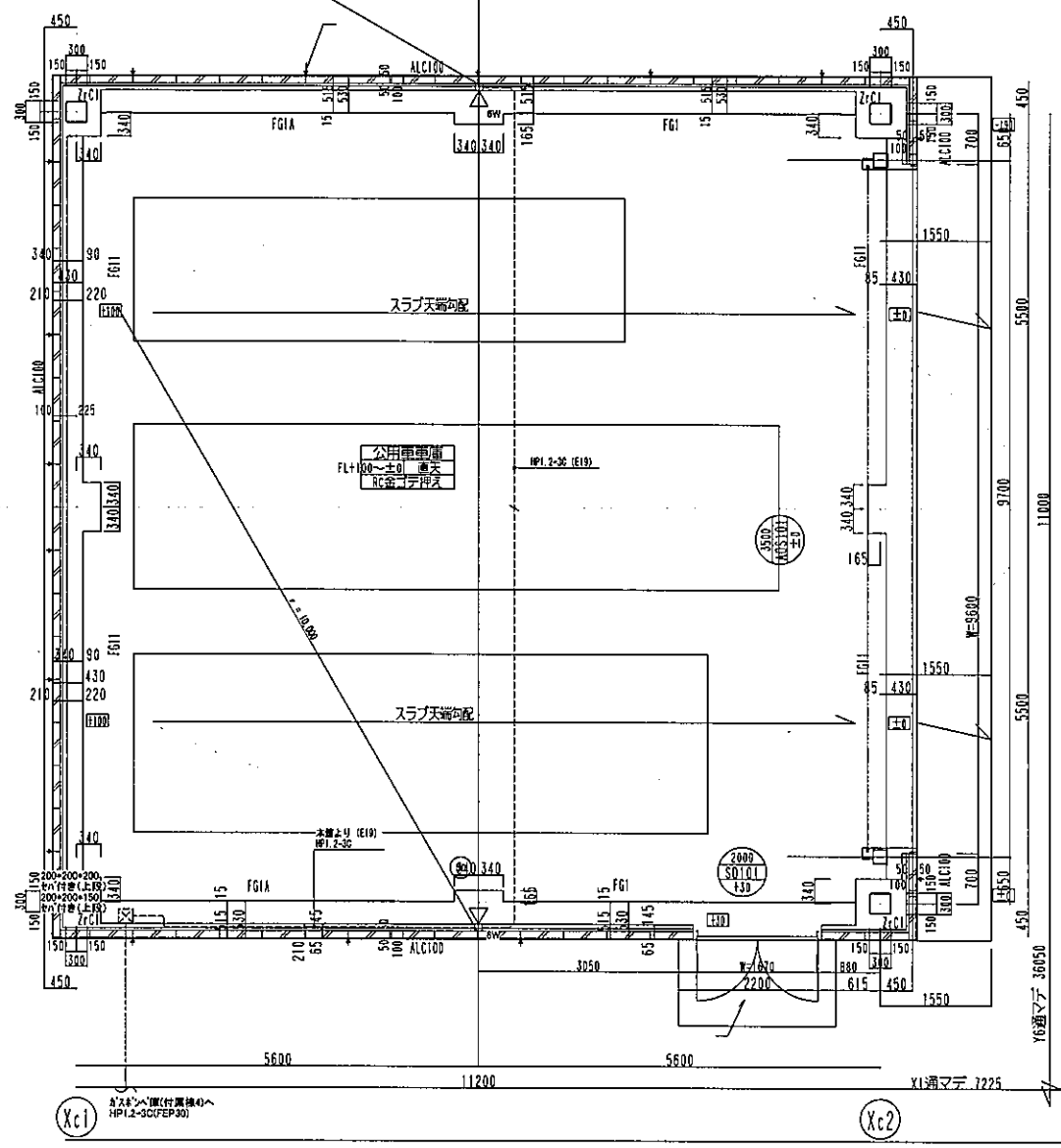
- 注記**
- 特記記載等記号は下記による。

記号	記号説明	設備名
HP1.2-3G	HP1.2-3G	(PF18)
HP1.2-2C	HP1.2-2C	(PF18)
HP1.2-3P	HP1.2-3P	(PF22)
HP1.2-5P	HP1.2-5P	(PF22)
HP1.2-10P	HP1.2-10P	(PF22)
HP1.2-15P	HP1.2-15P	(PF22)
HP1.2-20P	HP1.2-20P	(PF22)
HP1.2-30P	HP1.2-30P	(PF22)
HP1.2-5P(併用)	HP1.2-5P(併用)	(PF22)
CPEVQB-3P	CPEVQB-3P	(PF16)
HP1.2-3C	HP1.2-3C	(G18)
 - 二重天井内はケーブル工事とし、立上げ・下げる室内は適合電線管にて保護すること。
 - 廊下、ケーブル及びボックスの防火区画、防火上必要な仕切壁(114耐火)・消防手搬区画の負荷地盤は、国士大産院認定工法とする事。
 - 廊下、クリーンルーム仕様の室内でケーブル・配管等が露出する箇所は、気密処理を施すこと。
 クリーンルームの壁等に打込むボックスにおいては、防滴防カビ処理を施すこと。
 また、天井等に取付ける器具は器具周囲にコーキング処理を行うこと。
 クリーンルーム仕様の壁・天井・床は、防湿・防カビ処理を施すこと。
 3階 手術室・手術ホール・DR検査室・画像センター
 低気密構造・防湿・防カビ処理
 4階 DR検査室
 - 廊下、シールド室内に配管を行う場合は、フィルターボックスを挿入すること。
 また、フィルターボックスは室内のケーブルはPF管にて保護すること。
 シールド室:1階 MRI1-2
 - 廊下、X線シールド室内の壁等に打込むボックスにおいては、防湿処理を施すこと。
 X線シールド室を貫通する配管には配管径の2倍の長さの防湿処理を施すこと。
 また、天井等に取付ける器具は器具周囲に防湿処理を施すこと。
 X線シールド室:1階 CT(放射線)・DR(放射線)・X線・X-TV1-2-Xg1-2-Xg1-3-Xg1-4
 手術室検査室・DR検査室・X線検査室
 2階 X-TV1-2-Xg(放射線)・マンモ
 3階 心臓検査室-OP2-3-4-5-6-OPS-DR(DR)
 - 廊下、フィルターボックスは、下記による。
 ⊠ 111: 56150×150×150
 ※(W): 室内防水型(SUS製)

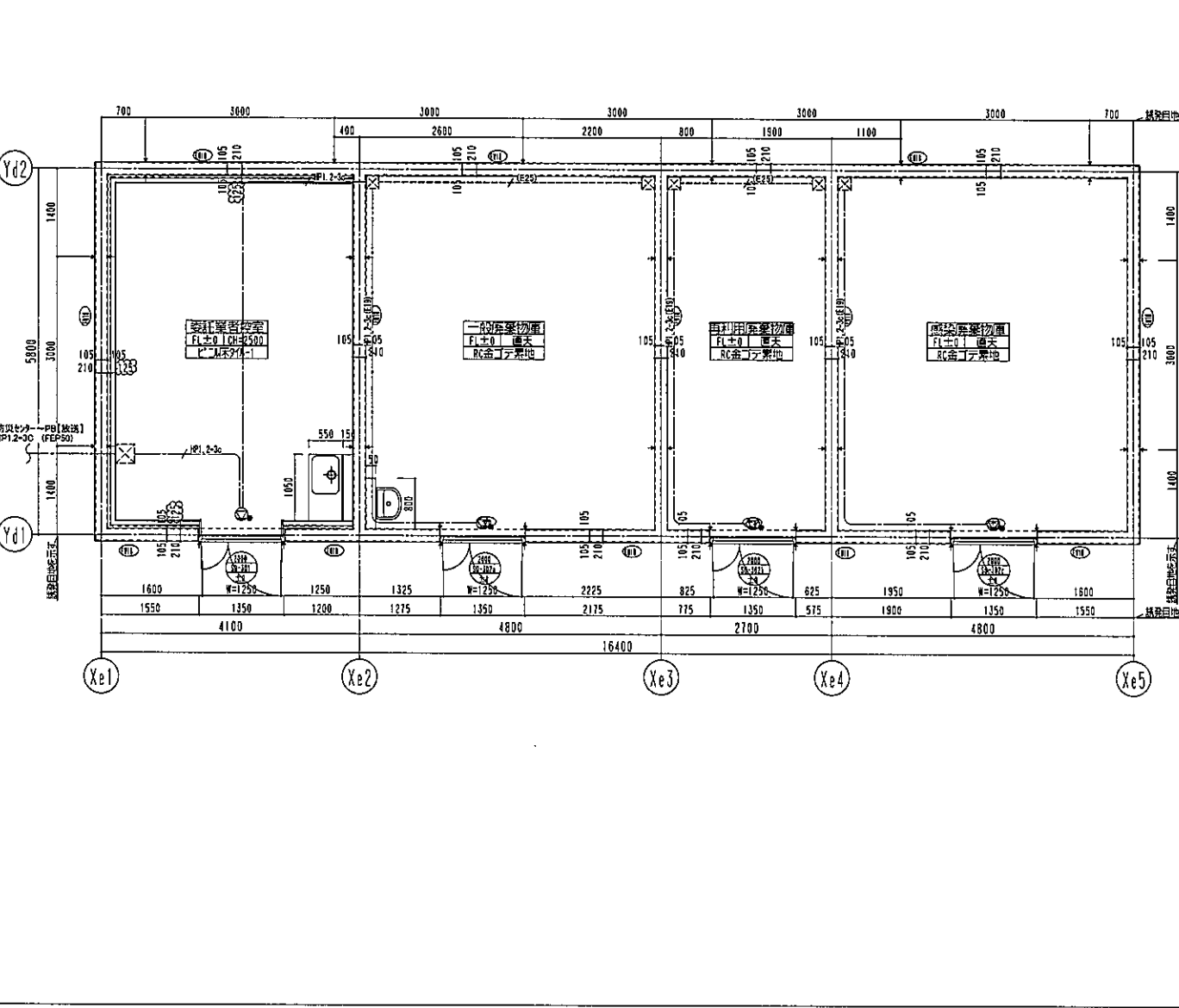
注意事項: RF±0(水上仕上レベル)=PHFL+40

- ・ヘリ最大重量: 3t
- ・南北へ3方向離着陸(進入勾配1/8)
- ・ヘリポートサイズ21m X 21m ・ヘリポート 廻り全周H. 8m程度

付属棟1 (公用車庫) 詳細図



付属棟3 (委託業者控室 5階築造物) 詳細図



S=1/50

非常系統No.	業務系統No.	放送先
	50	付属棟

凡例

シンボル	品名
AMP	非常業務放送機
ERM	非常業務通話機
RM	業務用リモートマイク
BM	手前室BMワゴンアンプ(3F)
AT	天井埋込型スピーカー(ATT機)
CL	天井スピーカー(クリーンルーム対応)
AT	天井露出型スピーカー(ATT付)
AT	防滴型天井スピーカー
AT	壁掛け型スピーカー(ATT付)
AT	ソフトホン型スピーカー(15W)
AN	アンテナ
EM	電源遮断ユニット
AV	AV設備 接続盤 (電源遮断線引込)

注記

1. 特記な配管記号は下記による。

記号	配管記号	保護管
HP1.2-3C	HP1.2-3C	(PF16)
HP1.2-2C	HP1.2-2C	(PF16)
HP1.2-3P	HP1.2-3P	(PF22)
HP1.2-5P	HP1.2-5P	(PF22)
HP1.2-10P	HP1.2-10P	(PF28)
HP1.2-15P	HP1.2-15P	(PF28)
HP1.2-20P	HP1.2-20P	(PF28)
HP1.2-30P	HP1.2-30P	(PF36)
HP1.2-5P(対通り)	HP1.2-5P(対通り)	(PF22)
CPEVD.0-3P	CPEVD.0-3P	(PF16)
HP1.2-3C	HP1.2-3C	(G16)

2. 二重天井内はケーブル工事とし、立上げ・引下げの配管は適合電線管にて保護すること。

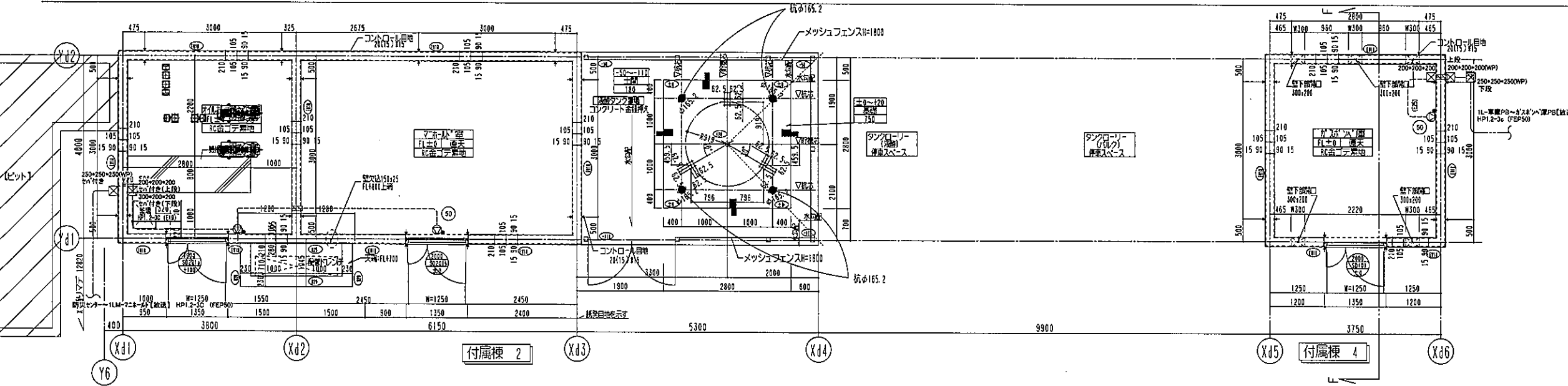
3. 廊中、ケーブル及びボックスの防火区画、防火上主要な間仕切壁(114系区画)・消防不燃区画の貫通処理は、国土交通大臣認定工法とする事。

4. 廊中、プルボックスサイズは、下記による。

☒ 111 : S6150×150×150

※(WP) : 黒粉防水型(SUS製)

付属棟2 (マニホール控室・オイルポンプ室) 付属棟4 (ガスボンベ庫) 詳細図



S=1/50



代表設計者	設計者	監理者
西本 一平	市川 卓也	

竣工図
2020年10月31日
株式会社山下設計

地方独立行政法人くまもと県北病院機構
新病院整備事業

図面内容	図面番号
放送設備 付属棟平面図	3611
縮尺	区分
A1:1/50, A3:1/100	電気設備図